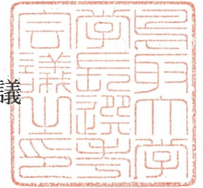


学長候補者の選考について

鳥取大学学長選考等規則第14条の規定に基づき、学長候補者の選考結果を、次のとおりお知らせします。

平成30年9月19日

鳥取大学学長選考会議



1. 学長候補者氏名 中 島 廣 光
2. 任 期 2019年4月1日～2023年3月31日
3. 選考した日 平成30年9月19日

4. 選考の理由

学長選考会議は、現学長が平成31年3月31日をもって任期満了することに伴い、「鳥取大学学長選考等規則」及び平成30年5月に策定した「鳥取大学学長候補者選考基準」に基づき、鳥取大学長に求められる資質、能力を有しているかどうかを慎重に審議し、所信調書等の書類、所信表明演説会、個別面談及び役員・教職員による意向調査の結果等を総合的に勘案して、中島廣光氏を次期学長候補者とすることを全会一致で決定しました。

中島廣光氏は、天然物化学が専門で、教育・研究で数々の成果を挙げられると同時に、人格が高潔で、学識が優れ、大学の教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる人物です。また、農学部長を4年間、理事・副学長を6年間務めた経験を踏まえ、地方国立大学としての鳥取大学を取り巻く厳しい状況を十分に認識して明確な中長期ビジョンを示しつつ、鳥取大学が持つ個性・特色を活かした具体的な方針を持って、優れたリーダーシップを発揮し、大学運営を行うことができる人物であることから、次期学長として最適であると判断しました。

学長選考会議は、中島廣光氏が強力なリーダーシップを発揮し、鳥取大学をさらに発展させていくことを期待します。

5. 選考の過程

(1)平成30年5月30日

平成30年度第1回学長選考会議において、現学長の任期満了に伴う次期学長候補者選考の実施を決定し、鳥取大学学長候補者選考基準を策定した。

(2)平成30年5月31日

鳥取大学学長候補者選考基準を公表するとともに、経営協議会、教育研究評議会及び学内教職員の推薦資格者に対し、学長候補者の資格を有すると認められる者の推薦を依頼した。

(推薦受付期間：平成30年6月6日～平成30年7月31日)

(3)平成30年7月31日

上記推薦受付期間中に、学長候補者の資格を有すると認められる者として、教育研究評議会から1人の推薦があった。

(4)平成30年8月7日

平成30年度第2回学長選考会議において、推薦のあった者について審査し、選考候補者1人を得た。しかし、選考候補者を2人以上得ることができなかつたため、規定に基づき経営協議会、教育研究評議会及び学内教職員の推薦資格者に対し、学長候補者の資格を有すると認められる者の推薦を再度依頼した。

(推薦受付期間：平成30年8月7日～平成30年8月22日)

(5)平成30年8月22日

上記推薦受付期間中に、新たな推薦はなかつた。

(6)平成30年8月24日

新たな推薦がなかつたことから、学長選考会議は2人以上の選考候補者を得ることが難しいと判断し、選考候補者1人(中島 廣光 氏)を以後の学長候補者選考の対象とすることとして、選考候補者の氏名等を公表した。

(7)平成30年8月28日

学内教職員の投票資格者による意向調査の公示を行った。

(8)平成30年9月6日

平成30年度第3回学長選考会議において、選考候補者の所信表明演説会及び選考候補者との面談を実施した。

(9)平成30年9月18日

役員・教職員の投票資格者による意向調査を実施した。

(不在者投票期間：平成30年9月10日～平成30年9月14日)

(10)平成30年9月19日

平成30年度第4回学長選考会議において、前記(8)、(9)の結果を参照し、審議の結果、中島 廣光 氏を学長候補者として選考した。

※ なお、学長の任命は、国立大学法人鳥取大学の申出に基づいて、平成31年4月1日に文部科学大臣から発令される予定である。